

認知症になっても 安心して暮らせる地域へ



認知症は誰でもかかる可能性がある
がある病気です。生活習慣病など
ほかの病気と同じように、早期診
断と早期対応が大切です。

町では、認知症の方やその家族
が住み慣れた地域で、できる限り
自分らしく暮らし続けることがで
きるように、さまざまな取り組み
を行っています。町で行っている
事業をご紹介します。

**「認知症かな」と思ったら…
認知症地域支援推進員に
お気軽にご相談ください**

保健福祉課、保健センター、地
域包括支援センターに認知症地域
支援推進員を配置しました。認知
症の方やその家族の対応を一緒に
考え、相談支援や情報提供等を行
います。

認知症は本人に自覚症状がない
ことも多いため、早期発見には家
族など身近な方の「気づき」が必
要です。身近な方が認知症かもし
れないと思ったら、まずはご相談
ください。

**「認知症初期集中支援チーム」
がお手伝いします**

認知症の早期診断・早期対応に
向けた支援を行う「認知症初期集
中支援チーム」を町に設置しまし
た。必要に応じて、認知症専門医、
医療・介護の専門職のチームが、

認知症や認知症が疑われる方の自
宅を訪問し、適切な医療・介護に
結びつけるなど、自立生活のサポ
ートを行います。かかりつけ医が
いる場合は、連携を図りながら進
めて行きます。

▼対象者 町に住民票を有し、自
宅で生活している40歳以上の方
で認知症または認知症が疑われ
る方のうち、次に該当する方
・認知症の診断を受けていない
・医療や介護サービスを利用して
いない、または中断している
▼支援の流れ

【地域支援推進員】
電話や来所、訪問での相談

【必要に応じてチーム員に依頼】
家庭訪問

← おおむね6カ月間を目安に在宅
生活を継続するためのさまざま
なサポートをします。

← 地域の医療・介護・福祉専門職
等へ引き継ぎます。

▼問合せ

○保健福祉課

☎ 726910

○地域包括支援センター

☎ 711138

○保健センター

☎ 725858



認知症サポーターがいます

認知症サポーターとは、認知症
についての正しい知識を持ち、認
知症の方と家族を温かく見守る心
援者です。現在、町のサポーター
は小学生・中学生を含めて約3,
000人です。サポーターの目印
として「オレンジリング」を配布
しています。

認知症サポーターステッカー 交付希望事業者等募集



町では、認知症になっても安心
して暮らし続けられるまちづくり
を推進するため、認知症サポータ
ー養成講座を受講した町内の事業
者等に「認知症サポーターがいま
すステッカー（縦27.5cm×横19cm）
を交付します。

認知症について正しく理解し、
みんなで支え合えるまちづくりを
地域全体で一緒にすすめていきま
せんか。

▼交付対象者 認知症サポーター
養成講座を受講した認知症サポ
ーターが1人以上所属している

町内の事業者等

▼申込み 所定の申請用紙に必要

事項を記入し、保健福祉課地
域支援係まで提出してください。
※申請用紙は保健福祉課で配布
します。また、町ホームページか
らダウンロードできます。

▼その他 交付枚数は各事業者等
または施設に原則1枚となりま
す。交付されたステッカーは見や
すい場所に掲示してください。

▼問合せ 保健福祉課地域支援係
☎ 726910

**RUN伴栃木2018が
盛大に開催されました!**

RUN伴は認知症になっても安
心して暮らせるまちづくりを目指
して、認知症の方やその家族、支
援者、地域の方々で一つのたすき
をつなぐイベントです。町では初
開催となりま
したが、栃木県
をはじめ全国
各地で開催さ
れています。

ランナーの
皆さん、ボラ
ンティアの皆
さん、沿道の
応援の方々の
認知症の理解
・応援の輪が
また一つ、つな
がりました。

